

<運営団体の皆さまへ>

「子ども食堂など地域の子ども居場所」に関するアンケート調査票

このアンケートは、札幌市で「子ども食堂など地域の子ども居場所」を開設されている方々に開設状況や運営上の工夫などをうかがい、今後の施策検討等に活用するため実施させていただくものです。

学校や児童会館、家庭以外の居場所として地域の子ども居場所への関心や期待が高まるなか、実際に活動されている方々の貴重なご意見等をいただきたいと考えておりますので、何卒ご協力くださいますよう、お願いいたします。

■本アンケートの目的

- ①札幌市内の「子ども食堂など地域の子ども居場所」の開設状況をまとめ、情報共有やHP等での紹介を通して、広く利用や参加、支援等の機運を高めること
 - ②それぞれの運営上の工夫や先進的な取組事例を集約し、開設を考えている方々や運営されている方々の参考となるガイドブックを作成すること
 - ③地域の子どもの居場所づくりの現状や課題を把握し、札幌市の今後の施策検討に必要な基礎資料を作成すること
- ※アンケート実施後、ガイドブック作成に向け、ヒアリングやワークショップへの参加をお願いする場合がございます。可能な範囲でかまいませんので、ぜひご協力をお願いいたします。

■アンケート調査票へのご回答にあたって

- ご回答は、ボールペン等であてはまる番号に○をつけるか、等に具体的な内容をご記入ください。
- 調査票へのご回答は統計的に処理し、個人が特定される形で公表することはありません。

■ご回答方法について：以下のいずれかの方法でご返信ください

- 返信用封筒（切手不要）に入れて投函いただく
- FAX：011-232-4918（業務受託者：株式会社ノーザンクロス宛）に返信いただく
締切：平成30年1月17日までに 投函または返信をお願いします。

■問い合わせ先

札幌市子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課（担当：小原 [おばら]、市川）
電話：011-211-2942（受付時間：月～金曜日 [祝日、年末年始除く] 8:45～17:15）

<調査業務受託者>

株式会社ノーザンクロス（担当：俵谷 [たわらや]、井上）
電話：011-232-3661（受付時間：月～金曜日 [祝日、年末年始除く] 9:00～18:00）
E-MAIL kodomo@northerncross.co.jp

回答される方のお名前・ご連絡先をご記入ください。

* 回答内容についてご確認の連絡をさせていただくためのものであり、それ以外の目的で個人情報をを用いることは一切ありません。

お名前：	TEL/FAX：
	E-MAIL：

●基本情報提供のお願い

いただいた基本情報につきましては、市内の開設状況としてまとめた上で、寄付などの支援の呼びかけと併せてホームページ等で紹介したいと考えております。（公開前にもご確認いただく予定です。）

なお、掲載を希望されない項目は、内容をご記入の上、チェックを付けてください。

※掲載を希望されない項目にはチェック☑を付けてください

<input type="checkbox"/>	全項目の掲載を希望しない。→チェック時にも下記項目へのご記入をお願いします。	
<input type="checkbox"/>	名称	
<input type="checkbox"/>	住所・建物名	〒 -
<input type="checkbox"/>	開催日時	例) 毎月 第2・4水曜日 / 毎週 月曜日 / 毎月 5のつく日
<input type="checkbox"/>	料金	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども → 乳幼児 () 円 小学生 () 円 <li style="padding-left: 2em;">中学生 () 円 高校生 () 円 ・大人 → 保護者 () 円 その他利用者 () 円 ・その他 { }
<input type="checkbox"/>	参加・申込方法	
<input type="checkbox"/>	連絡先	TEL/FAX : E-MAIL :
<input type="checkbox"/>	運営主体 (団体)	
<input type="checkbox"/>	URL	
<input type="checkbox"/>	寄付・協力のお願い	1. 米 2. 肉・魚 3. 野菜 4. 人材 5. お金 6. その他 (具体的に :)

問 6. 開設前に、地域の団体・機関へどのような働きかけをしましたか。

【あてはまるものすべてに○】

開設前の働きかけ	相談をした	あいさつをした	チラシを配布した
(記入例)	1	②	③
① 町内会・自治会	1	2	3
② 地域団体や商店街など	1	2	3
③ 幼稚園・保育園	1	2	3
④ 学校	1	2	3
⑤ 児童会館	1	2	3
⑥ 社会福祉協議会	1	2	3
⑦ まちづくりセンター	1	2	3
⑧ 区役所（保健所など）	1	2	3
⑨ その他〔 〕	1	2	3

問 7. 問 6 の回答以外で、開設前に利用者への周知のためにしたことは何ですか

【あてはまるものすべてに○】

1. 新聞に折込み広告を入れた 2. ホームページ・SNS・ブログを開設した 3. 内覧会などのイベントを開いた 4. 施設前にポスターや看板を設置した 5. その他（具体的に： _____）
--

問 8. 開設にあたって困ったことを教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 担い手探し 2. 資金調達 3. 場所探し 4. 運営の仕組づくり 5. 利用者集め 6. 地域とのつながりづくり 7. 特になかった 8. その他（具体的に： _____）

問 9. 開設のためにかかったおおよその初期経費についてお答えください。

区分	金額
①設備・物品購入費	() 円程度
②広報費	() 円程度
③その他〔 〕	() 円程度

3 運営状況についてお伺いします

<利用者・スタッフについて>

問 10. 現在、利用者はどのように募集していますか。

【あてはまるものすべてに○、また、最も効果のあるもの一つには◎】

1. 町内会でのチラシ回覧	2. 区役所やまちづくりセンターへのチラシ配布
3. 学校へのチラシ配布	4. 児童会館へのチラシ配布
5. 幼稚園・保育園へのチラシ配布	
6. 新聞の折込みチラシ	7. ホームページ・SNS・ブログ
8. 施設前のポスター・看板	9. 口コミ
10. その他（具体的に： _____)	

問 11. 1回につき何人くらいの方が利用していますか。また、受入可能な人数をお答えください。

（運営スタッフ・ボランティアは除きます。）

利用人数	子ども：約（ ）人 大人：約（ ）人
受入可能人数	約（ ）人

問 12. 主な利用者を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 乳幼児と保護者	2. 小学生と保護者	3. 小学生（子どものみ）
4. 中学生・高校生	5. 概ね 18 歳～20 歳代（大人のみ）	
6. 概ね 30～60 歳代（大人のみ）	7. 概ね 70 歳以上（大人のみ）	

<取組・活動内容について>

問 16. 実施している取組や活動内容について教えてください。

【各項目につき一つずつ、あてはまる番号に○】

実施している取組や活動内容	現在実施している	実施を具体的に検討している	いずれ実施したいが、まだ検討していない	実施する予定はない
(記入例)	1	2	③	4
① 多世代で交流できるプログラム	1	2	3	4
② 無料又は低額での食事の提供	1	2	3	4
③ 子どもの調理への参加	1	2	3	4
④ 子どもが食の大切さを学ぶプログラム	1	2	3	4
⑤ 遊びや体験のプログラム	1	2	3	4
⑥ 学生ボランティア等による学習支援	1	2	3	4
⑦ 子どもの一時的預かり・託児	1	2	3	4
⑧ 保護者の悩み相談	1	2	3	4
⑨ 支援制度等の情報提供	1	2	3	4
⑩ 相談支援機関との連携	1	2	3	4
⑪ その他 []	1	2	3	4

問 17. 運営に関わる保険について、加入しているものはありますか。

【各項目につき一つずつ、あてはまる番号に○】

保険の加入状況	利用者・従事者とも加入	加入利用者のみ	加入従事者のみ	加入していない
① レクリエーション保険（行事保険）	1	2	3	4
② ボランティア保険	1	2	3	4
③ PL 保険（生産物賠償責任保険）	1	2	3	4
④ 総合食品賠償共済（あんしんフード君）	1	2	3	4
⑤ その他 []	1	2	3	4

【食事を提供している場合のみ、お答えください】

問 18. 購入、寄付など食材の調達に関するおおよその割合を教えてください。

購入	約（ ）割
寄付・持ち寄り	約（ ）割
フードバンクからの食材提供	約（ ）割

【食事を提供している場合のみ、お答えください】

問 19. アレルギーへの対応はどのようにしていますか【あてはまるもの一つに○】

1. 「アレルギー対応はしていない」ことを全員に伝えている
2. 特定原材料 7 品目（卵・小麦・乳・えび・かに・そば・落花生）の使用状況を表示している
3. 特定原材料 7 品目を使用しないメニューを用意している
4. アレルギーの有無を利用者全員に確認し、個別に対応している
5. その他（具体的に： _____）

【食事を提供している場合のみ、お答えください】

問 20. 食品衛生管理のために行っていることを教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 保健所へ相談している
2. 飲食店営業の営業許可を取得している
3. 厚生労働省や保健所で作成しているホームページやリーフレット等を参照している
4. 食品に関わる有資格者がいる（下図□□□の 1.~4.のうち、あてはまるものすべてに○）
→

1. 食品衛生責任者養成講習会を受講した者
2. 管理栄養士・栄養士
3. 調理師
4. その他（具体的に： _____）
5. その他の取組（具体的に： _____）

問 21. 運営上の課題と感じていることがあれば教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 担い手の確保 2. 資金の確保 3. 利用者の確保 4. 寄付などの支援
5. 安全管理 6. 食品衛生管理 7. 運営場所・施設の改善
8. ノウハウの蓄積・共有 9. 地域の理解 10. 理念や考え方の共有
11. 他の運営団体との連携 12. 関係団体・機関との連携
13. その他（具体的に： _____）

問 22. 運営上、工夫されていること、特徴的と思われる取組があれば教えてください。

<費用について>

問 23. 1年間の運営にかかるおおよその収支についてお答えください。

※開設にかかった初期費用は除いてください。

※居場所の運営経費に限らない給与や光熱水費は除いてください。

①収入（1年間の概算）	②支出（1年間の概算）
（ ）円程度	（ ）円程度
<内訳> ・利用者からの料金 （ ）円 ・寄付金 （ ）円 ・補助金・助成金 （ ）円 ・その他 []（ ）円	<内訳> ・人件費 （ ）円 ・材料費 （ ）円 ・保険料 （ ）円 ・その他 []（ ）円

4 子どもの居場所を開設されている地域についておうかがいします

問 24. 開設されている地域の特性について教えてください【①・②・③それぞれの欄に一つ以上〇】

① 年代の状況	② 世帯の状況	③ 住まいの状況
1. 高齢者が多い 2. 若者（大学生など）が多い 3. 子育て世帯（乳幼児）が多い 4. 子育て世帯（小学生～高校生）が多い 5. 子どもが少ない 6. その他 []	1. 転勤など転出・転入が多い 2. 共働き世帯が多い 3. ひとり親世帯が多い 4. その他 []	1. 集合住宅が多い 2. 分譲マンションが多い 3. 一戸建てが多い 4. 公営住宅が多い 5. その他 []

問 25. 地域の利用者の中に、困難を抱え支援が必要と思われる子どもや子育て世帯がいると感じますか。【あてはまるもの一つに〇】

1. 多くいる	2. ある程度いる	3. ほとんどいない	4. わからない
---------	-----------	------------	----------

問 26. 困難を抱え支援が必要と思われる子どもや世帯へ対応したことはありますか。ある場合は、差支えない範囲で対応内容を教えてください。【あてはまるもの一つに〇】

1. ない 2. ある （ 対応内容： ）

<連携・協力体制について>

問 27. 地域団体等との連携・協力についてどのようにお考えですか。

記入例に従ってお答えください。【各項目につき一つずつ、あてはまる番号に○】

地域団体等との連携・協力の状況	よく連携・協力している	これまで以上の連携・協力が望まれる	それほど関わりはない		わからない
			今後は必要	今後とも必要ない	
(記入例)	①	2	3	4	5
① 町内会・自治会	1	2	3	4	5
② まちづくり協議会	1	2	3	4	5
③ 福祉のまち推進センター	1	2	3	4	5
④ 青少年育成委員会	1	2	3	4	5
⑤ 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
⑥ 学校	1	2	3	4	5
⑦ 児童会館	1	2	3	4	5
⑧ 幼稚園・保育園	1	2	3	4	5
⑨ 民間企業	1	2	3	4	5
⑩ 市民団体・NPO 団体	1	2	3	4	5
⑪ まちづくりセンター	1	2	3	4	5
⑫ 行政（市・区）	1	2	3	4	5

問 28. 地域の子どもの居場所づくりについて、自由にご記入ください。

例) 行政・企業・地域の方々などに期待する支援・役割、今後取り組んでいきたいこと…など

■調査は以上で終了です。ご多忙の折、ご協力いただきありがとうございました。

■ご回答方法について：以下のいずれかの方法でご返信ください（再掲）

●返信用封筒（切手不要）に入れて投函いただく

●FAX：011-232-4918（業務受託者：株式会社ノーザンクロス社のFAXです）に返信いただく

締切：平成 30 年 1 月 17 日までに 投函または返信をお願いします。